

地域高規格道路松本系魚川連絡道路意見交換会まとめ

市町村名	白馬村	
開催日時	第1回 9月 27日(木) 第2回 10月 15日(月) 16日(火) 第3回 11月 6(火), 7日(水) 合同報告会 11月 27日(火)	
項目	意見・提言等	
1. 道路行政全般について	<ul style="list-style-type: none">・自動車税を始めとして、車は多額の負担をしているのだから是非道路整備を推進してほしい。・道路に関しては多数の意見より、周辺の少数意見を尊重すべきであると考える。	
2. 地域の課題、問題点(まちづくり、自然生活)	<ul style="list-style-type: none">・国道が1本であるため、交通渋滞が起こる。観光客が週末に集中し、渋滞が発生する。白馬からは高速道路のICまで1時間はかかる。白馬の経済圏は大町、松本、中京方面が多く、松本迄時間がかかるので非常に不便だ。・オリンピック道路の整備充実により、大型車、県外車による産業道路化が進んだ。国道148号は交通安全、騒音、排気ガス等による生活環境の悪化を強いられている。・粉塵公害、夜間のトラック通過時の騒音・振動により健康被害が広がっている。・高速のインター迄が遠過ぎる理由からスキー客も減少傾向にある。・災害時に一路線では脱出、救出困難である。交通渋滞中で医療機関へ行くのに時間がかかる。	
3. 道路の必要性(建設の是非)	<ul style="list-style-type: none">・海外(アジア圏)からの観光客を迎えるには、富山空港までのアクセスが重要であり必要である。・木曽川右岸道路建設促進は約束されている。交通網の地域バランスの面でもこの地域に必要。・大系線が将来的に廃止される心配がある。代替交通網の整備が必要。・生活道路の安全化が図れる。生活道路と広域的交通路(産業道路)の分離が必要。・高速道路IC周辺の経済的効果が実証されている(新潟)。社会活動もより広域化する。アクセスの向上により観光関連事業、企業誘致など各種事業の活性化、将来的な雇用の確保が得られる。・白馬村の産業は季節変動の大きい三次産業に偏っている。一次、二次産業も育て健全な産業構造を作る。・建設関連業界が活性化し、雇用の場も多くなり。経済的効果は大きい。・観光の振興や市町村合併に与える恩恵のことを考えると必要である。・福祉や医療施設の利用がより広域にわたり可能となり、より高度な技術を受ける事ができる。・国道148号線周辺の騒音と交通事故の危険性を取り除く。・車両のスムーズな通過により窒素酸化物・二酸化炭素・粒子状物質等環境汚染物質の削減が可能。	
4. 整備手法、ルート案	<ul style="list-style-type: none">・松本系魚川を貫通する1本のつながった道路建設を進めたい。反対派が多い市町村は通らないルートを検討する。早期実現のため、北部からの建設を望む。・自然環境と騒音公害に配慮する。東山の中腹を利用して景観に配慮する。また、ルートは人家の無い所に設定し危険性を減らす。ルート設定にはさまざまな配慮が必要。・豊科を起点とし、長野-白馬-系魚川でも良いと思う。松本～系魚川を基本にすると難しい。・白馬の東山をトンネルで抜け小谷、系魚川へ通せば除雪もいらない。・活動が予想される活断層近辺に作ることは危険である。ルートから除く。・景色のいい所へサービスエリアを作り観光案内所を設置、そこから1kmで白馬の出口としたい。・予想される地震にも耐えられる道路にしたい。・トンネル内の排気ガスを集塵、処理し大気に排出する機能を持たせる。・環境をこわさないために国道148号線を地下二重構造にして地下に高規格道路を通す。	
5. 今後の進め方について(住民参加、広報、情報提供、合意形成)	<ul style="list-style-type: none">・早い時期に関係地域との話し合いを持ち、小谷村の考えや、大町以南の反対意見を考慮し、大町以北の調査結果、見積もりを基に白馬村内のルート選定をする必要がある。・大型トラックの通過は迷惑だが、この道路建設が全国的に必要であると考えたと無視できない。	
6. 意見交換会について	<ul style="list-style-type: none">・白馬村の意見は統一出来ると思うが、他の市町村民に対してはどうか。地域間の意見調整はとれるか。・今回の議論で出された統一意見がどのようにして知事に届くのか、方法を明らかにしてほしい。また、この議論の結果だけで、知事は方向性を決定してしまうのかどうか。心配である。・今回の意見交換会の参加者は全住民の2%にも満たない。参加出来なかった住民の意見も汲みあげる必要がある。また、意見交換会の意見がどの程度反映されるかが疑問である。・ルート案もだされていない計画に対する意見交換会に貴重な時間を費やしたくない。	
	<ul style="list-style-type: none">・白馬村の魅力の向上への努力が必要。・小谷村民へのアンケート(1200人)では、66.2%の方が賛成、反対は17.2%であった。	

意見の多少に関わらず、主な意見を載せています。